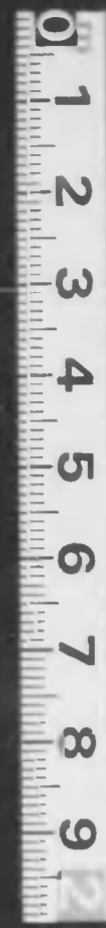


週寫
報眞

情報局編輯
三月一日・第三十一號・第七



部隊が敵に遭遇すると

今まで隊伍を組んで行軍してゐた部隊も

忽ち伍を解いて散開する

敵の攻撃による不必要な損害を避け

敵を強力に攻撃するためである

我々の都市も今や敵に遭遇したのである

疎開の號令は

逃げ腰になれど、いふのでは断じてない

敵をむかへ撃つ構へをとれ、といふのである。

「時の立札」は他へ轉載その儘に御利用下さい

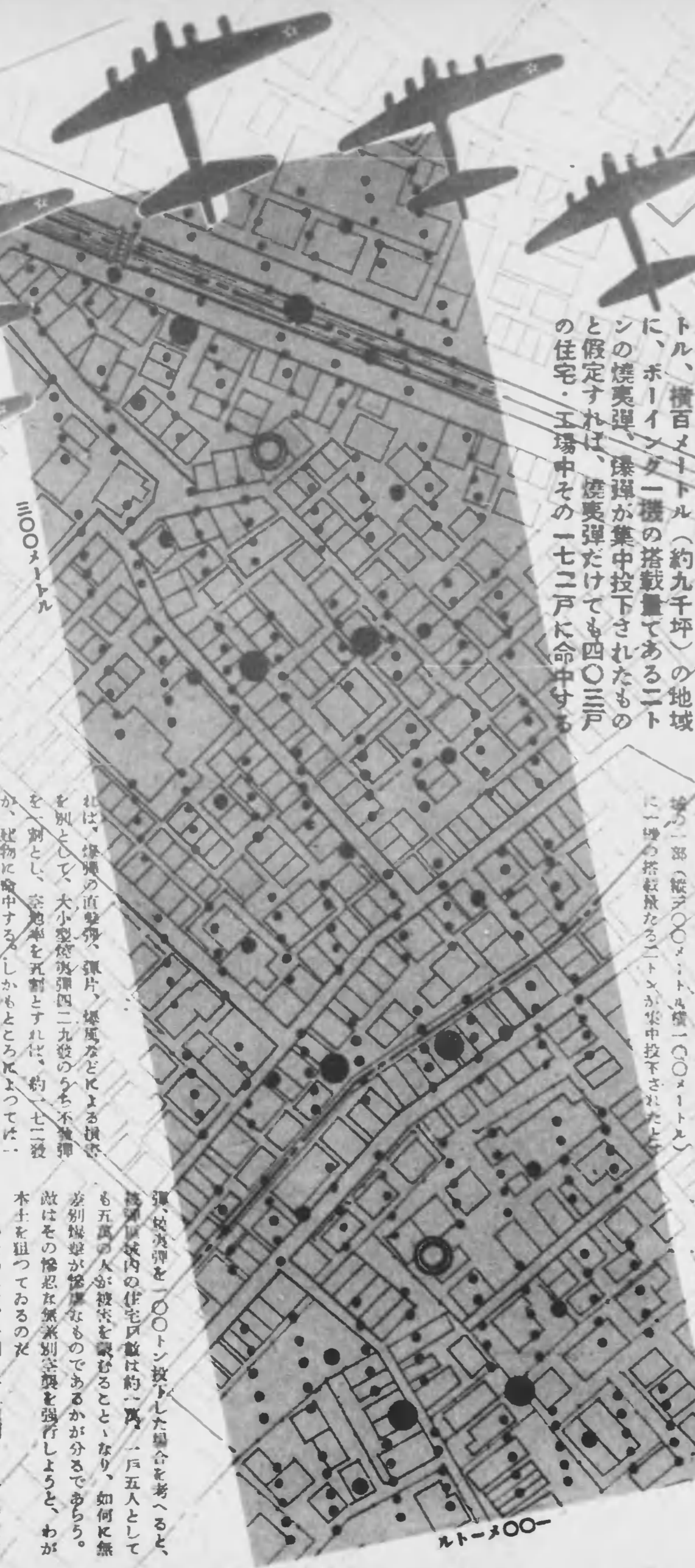
疎開しないまま 空襲をうけたら

敵の五機編隊が一斉爆撃を行ったものとし、その被爆区域の一部、縦三百メートル、横百メートル(約九千坪)の地域に、ボーイングB-29機の搭載量である二トンの焼夷弾、爆弾が集中投下されたものと仮定すれば、焼夷弾だけでも四〇三戸の住宅・工場中その一七二戸に命中する

「空襲要害」と敵アメリカが呼称するボーイングB-29の五機編隊が、高度五千米でわが大都市の密集した市街地の上空に侵入したと仮定しよう

爆弾の搭載量は二トンといはれるが、一機につき小型焼夷弾一・七キロのもの四百発、大型焼夷弾二キロを二十一發、同じく五〇キロを八發、二百五十キロ焼夷弾二發、合計四百三十一發を投下できるわけである。五機が一斉爆撃した被爆区域の一部(縦百〇〇メートル、横百〇〇メートル)に二機の搭載量たる二トンの爆弾が集中投下された上

さらに敵アメリカの陸軍航空司令官アリノルドが「対日攻撃に使用するのだ」と豪語してゐるボーイングB-29は、全備重量四〇トンとしか發表してゐないから、果して呼称するほどの威力をもつかどうか疑はしいもの、四トンの爆弾は搭載できるものとみられる。これらの大型爆弾機二十五機が編隊で來襲し、一・五キロ四方の區域に、爆



- 凡 例
- 一・七キロ 小型焼夷弾
- 二〇キロ 大型焼夷弾
- 五〇キロ 大型焼夷弾
- 一〇〇キロ 大型焼夷弾
- 二五〇キロ 大型焼夷弾

これは、爆弾の直撃、破片、爆風などによる損害を別として、大小型焼夷弾四二九發のうち不発弾を別とし、空襲率を五割とすれば、約七二發が、建物に命中する。しかもところによつては一戸に數發も命中すると思はれるが、日頃の防空訓練で、その多くは即座に消し止められるにして、最悪の時には一度に數多くの家屋が同時に燃え上がることも覚悟しておかねばならない。これを某都市に例をとつて示せば、被爆區域内にある西の三戸の中、一七二戸が焼夷弾の命中によつて被害をうけるとになる

弾、焼夷弾を一〇トン投下した場合を考へると、被爆區域内の住宅戸數は約一萬一戸五人として、五萬人の生命被害を蒙ることになり、如何に無差別爆撃が慘害なものであるかが分るのであらう。敵はその惨害を無差別空襲を強行しようと、わが本土を狙つてゐるのだ

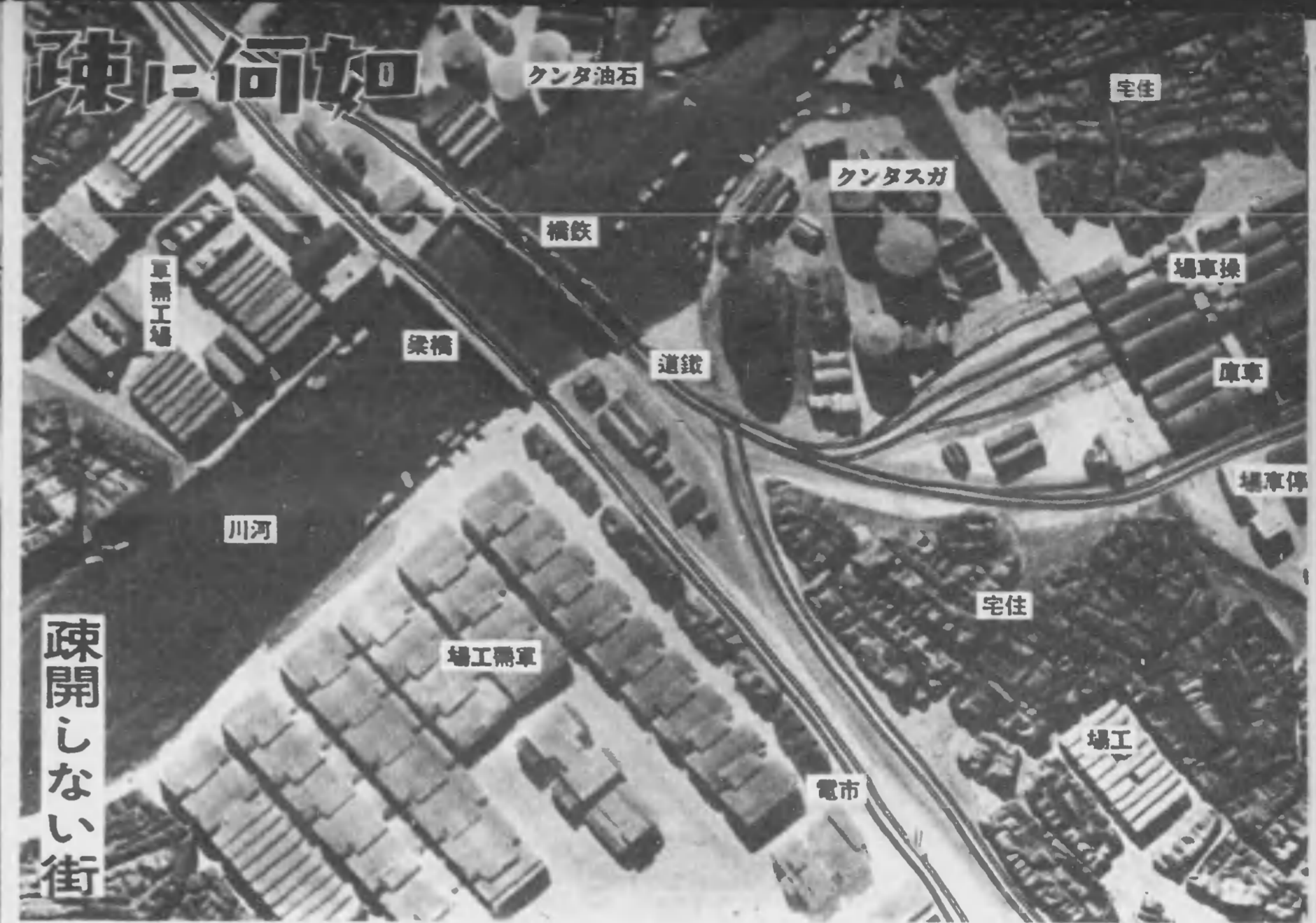
都市を防空要塞に

わが國の都市は、外國人がいつてゐるやうに、燃えやすい「木と紙」で作られた家屋が、ぎつしりとたてこんでゐる現状であつて、その上、京濱(東京都、横浜市、川崎市)、阪神(大阪市、神戸)



かまへす開

疎開した街



疎開しない街

疎開をいそぐ理由

聖邦ドイツは敵の首爆下にあつて、ます〜戦意昂揚し揺ぎなき鐵補の防空要素都市を誇つてゐるが、ドイツの過大都市の人口集積の状況をわが國と較べてみよう

日本 (昭和十五年度調査)

東京	八、〇四七、〇〇〇
神戶	四、八五二、〇〇〇
名古屋	一、三二八、〇〇〇
京都市	一、〇八九、〇〇〇
北九州	七五二、〇〇〇
合計	一六、〇六八、〇〇〇

東京はこんなに密着してゐる。この僅かな空地を利用して、疎開の第一歩をふみ出さうといふのだ

ドイツ (昭和十四年度調査)

ベルリン	四、三三二、〇〇〇
ウィーン	一、九二四、〇〇〇
ハンブルク	一、六九二、〇〇〇
合計	七、九四八、〇〇〇

また公園、緑地、指定空地などの面積は、ベルリンが計画地区の半ばをしめてゐるのに反し東京では僅かに一割九分である。建物の土地に対する

第三圖

空襲に絶好な目標となる大工場、地方設置はすでに進行はれてゐる。人口の稠密でない近郊や地方に工場をおけば、空襲も生産にはびかぬ

疎開で五〇メートル以上の空地をつくり、それが防火線となつて、空襲の災禍を防ぐ

疎開の目的

いふまでもなく疎開は防空都市の建設を目的としてゐるのであるが、その直接の目的の第一は、いざ空襲の時には、警防團、隣組などの消防活動とともに空地帯によつて、火事の延焼を防ぐにある。たとひ敵の暴虐な集中爆撃によつて、前述のやうな大火災が起きたにしても、それ以上に燃え

第二圖

通勤時間の混雑も官舎社工場などの動先と住宅とが無秩序に放置されてゐるため、いざ敵襲があつたときは、その混雑のほどは想像にあま

第三圖

この疎開によつて、東京都のやうに密集した市街地や重要施設の周囲や交通上の要衝などの家屋が取り壊はれ、縦横に幅五〇メートルから一〇〇メートル程度の空地帯がでさがるのであつて、防空都市としてはまず第一歩をふみ出したことに

ひろがらぬやうに防ぐ。なんの準備もなかつた大正十二年の關東大震災が潰滅的な大災禍にまで進展したことを思へば、絶対に必要なことである

第二には、この空地を應急避難の場所としたりまた防空壕や貯水槽の用地として、萬全の準備をと、へるためである

防空都市の理想は、どうしても都市になくしてはならない官舎社工場をのぞいて、他は分散させる。かくて空襲の災禍と共に通勤時間の混雑も解決される

ジャワの女性も懸命に働いています ジャワ

戦局がますますはげしくなってきた今日、われわれの身近には働く部門への女性の進出は首にめざましいものがありますが、南の国ジャワでも国土防衛を男子に委ねた女性たちの職場進出の意気は戦争目的がわかつてくるにつれて、ますますたかくなり、男子におとらぬ立派な成果をあげておます

オランダの治下にあつた頃のジャワの女性は悪政の下に、働くことも知らず、希望のない生活を、歌と踊にまぎらしてゐたもので

軍需に、また漁業用に、ナイール製織所では麻紐の需要が多くなるばかりですが、手さばきも鮮やかにこの真大な注文に應じておます



した。しかしひとたび皇軍の治下に入つてからは、彼女たちのこれまでの考へ方や生き方はがらりと變つてきました。急に生活にいそいそとした明るさと希望とがみちみちてきたのです。戦ひに勝つこと、これのみが彼女たちの永遠の幸福を約束するのだ、とはつきりわかつてきたからです

彼女たちはいま明るい南國の陽の下で、懸命です。内地の女性たちにも負けぬと、はりきつて働いておます

「モシ、モシ、インドンの一五二番」「ハイ」「チャチャップの六八番」「ハイ」
賑のまはるほどいそがしいのですが、電話局の交換機たちは日本語もあざやかに、てきぱきと



撮影 ジャワ派遣軍報道部

正しい報道で、ジャワ五千萬民衆の解放に懸命な放送員。その美しく澄んだ聲とともにジャワの「うちへす」とみんなから親しまれておます



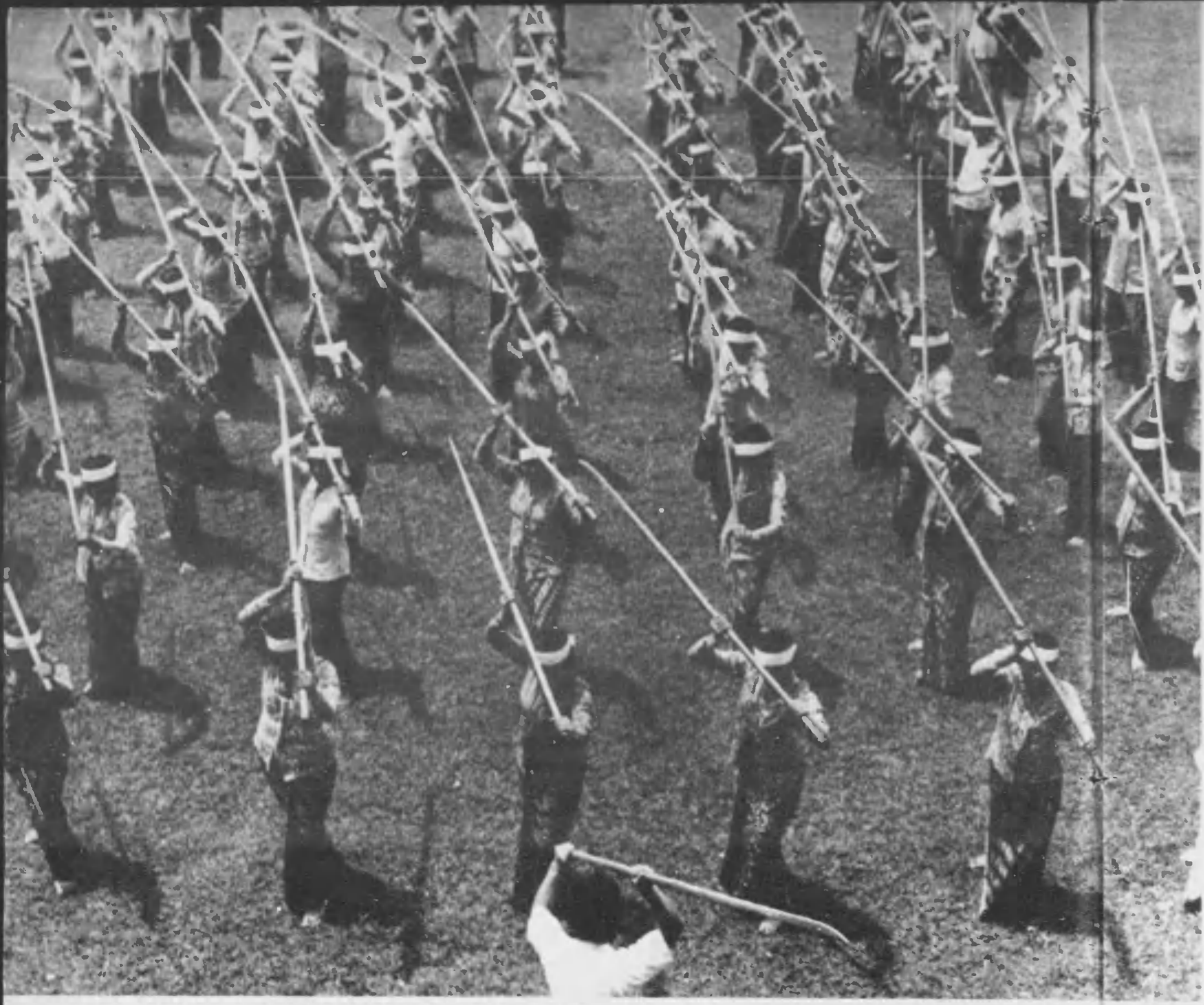
原住民たちの貯蓄熱はすばらしいものです、郵便局の窓口で貯金事務にいそがしい事務員たちが



がうがうたる輪廻の味の中で、彼女たちは印刷物の整理に懸命です



香り高い南の果物も近代的な工場に投られて、たちまち糖結となり、共榮園各地に送られてゆきます。かひがひしく製品の検査にいそむ彼女たち



えいっやっやと製糖の気合ものすどく種刀の種古とゆきたいのですが、まだ製糖も糖へもほんものではありませぬ。しかし種刀をとほして立派な日本女性の心をわかもものにしよとする女子教員の心意氣を買つてあげませう



勝つための 彈丸切手

第一賣出三月一日至十五日
抽籤三月二十日
當籤八枚三位五分割合

抽籤五便特引
の以上お下へ
濟上お貯て
だま出金さ
切めし書い
手切の書と
は郵上と

寫眞週報

昭和十九年三月一日印刷發行

情報局

印刷局

所 込 中	價 定
全國各地官報 運報普及部 書店・購買店 新聞販賣店	一部十錢 (送料一錢) 外埠郵送は依 其の地城は送料 共一部十九錢は 特大號の場合に 其の郵費を拂込 金より差額を申 受けます

本誌は、戦時中の、戦
影者名成ひは提供名
を特記してあな
のは財団法人寫眞會
の製作によるものとす
又、海軍関係の機密
は海軍省承認五
二四二號です

本誌を回覧に
本誌を、購読や贈
て回覧するなど、出
来るだけ有効に利
用下さい
前續疑問にも
またお読みになつた
ら本誌を前續疑問に
送りませう。送料は
内地と同様に封あ
るひは開封にして第
二種と明記すれば、
一部一錢です

印刷局印刷發行

（印刷局）A4抽籤券はより大の書本